

# 竹田市の概況

平成17年4月1日、旧竹田市・荻町・久住町・直入町が合併

(H25.12月末現在 市民課毎月人口集計から)

- ・人口 24,239人
- ・世帯数 10,604 世帯
- ・高齢化率 40.9%
- ・年間出生数 (平成23年) 113人

(H25.12月末現在)

- ・1号被保険者数 9,920 人
- ・うち認定者数 2,202 人
- ・認定率 22.2%
- ・第5期介護保険料 5,500 円



認定区分	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
人数	491	361	339	330	227	248	206
割合	22.3	16.4	15.4	15.0	10.3	11.3	9.3

38.7%

69.1%

# 竹田市の人口

本市の人口は、平成22年12月末現在で 25,267人 であり、近年、減少の一途をたどっているが、特に昭和55年から平成12年までの20年間で 20% の減少、平成12年から平成22年までの10年間で 15% の減少となっており、

**75歳以上の高齢者の人口比率は全国の市で 2 位**  
**65歳以上の高齢者の人口比率は全国の市で 5 位** となっている。

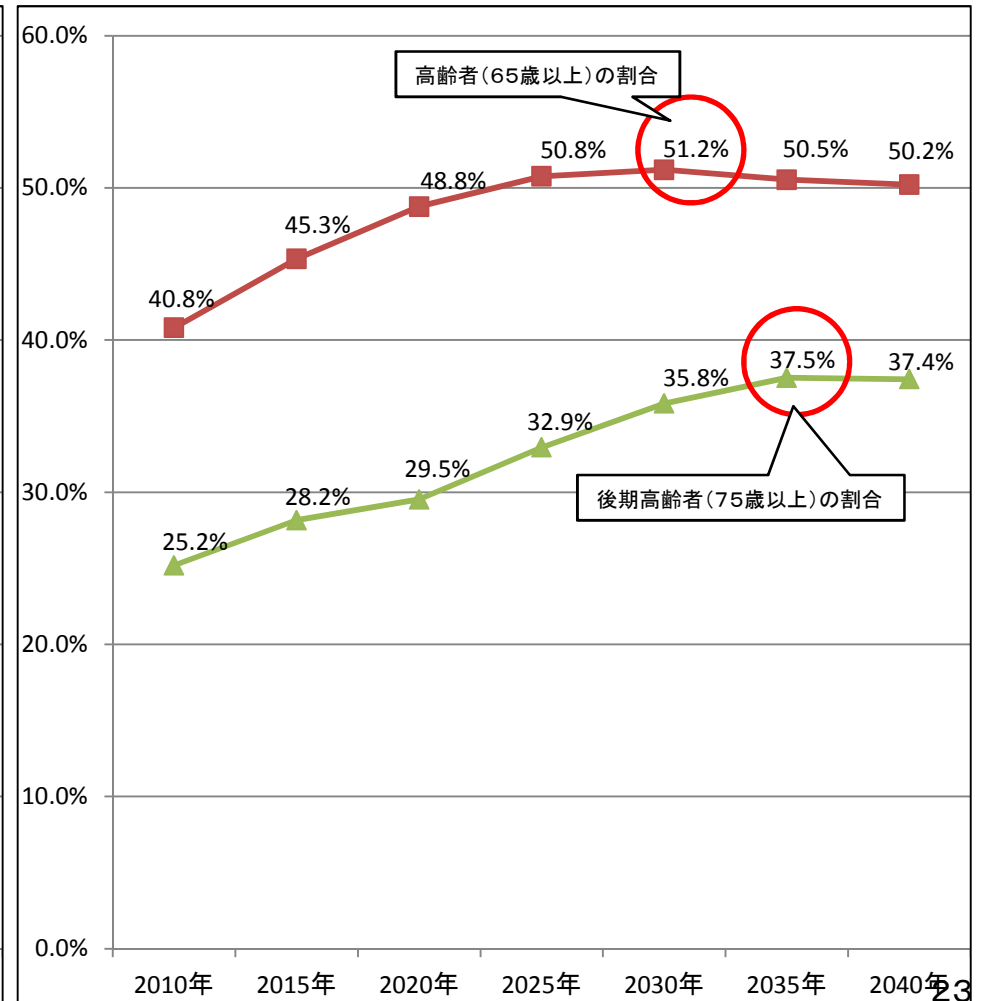
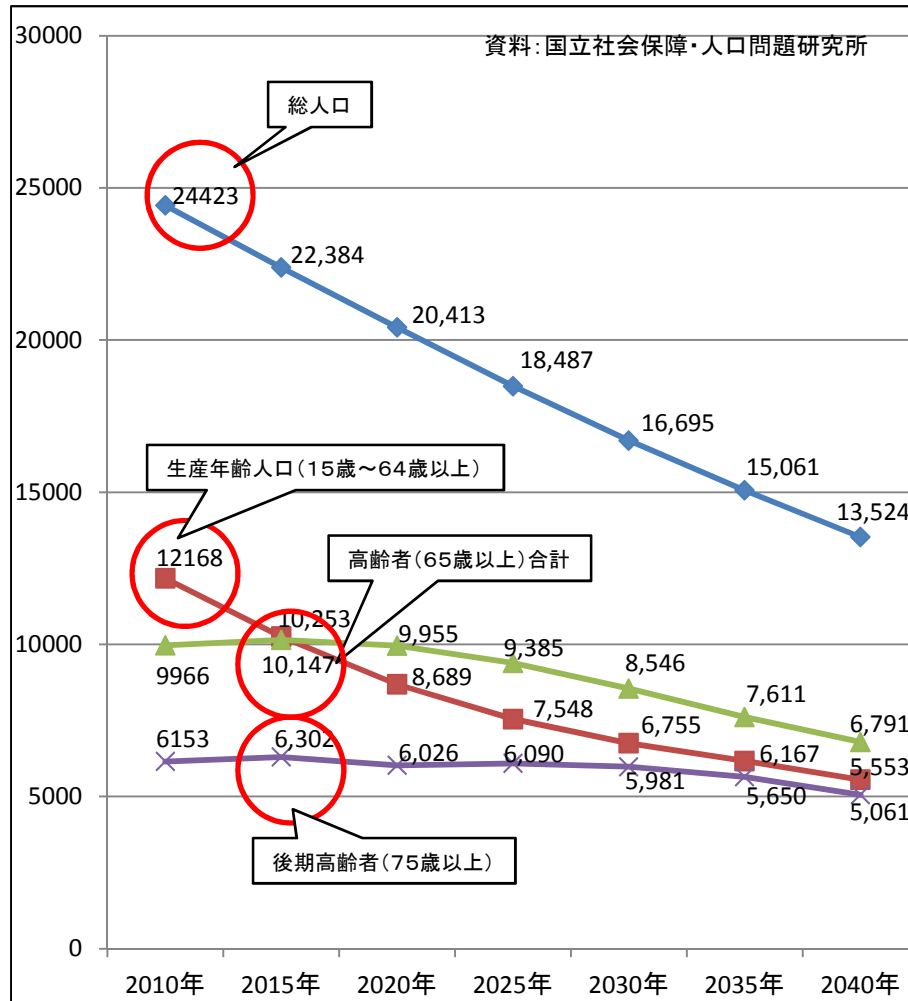
人口・世帯数(国勢調査)

人口(人)、世帯数(世帯)

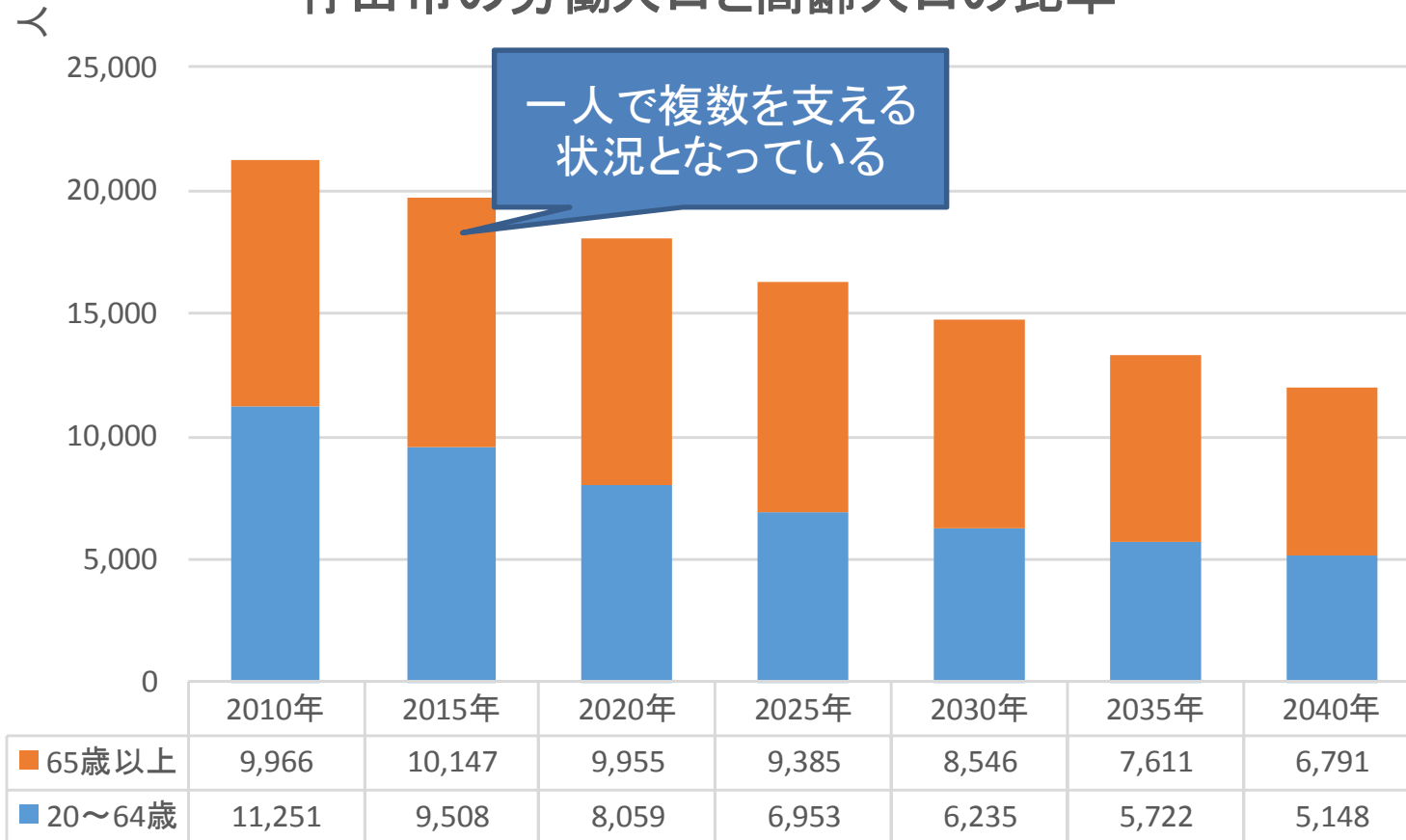
区分	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22
人口	36,011	34,693	32,398	30,368	28,689	26,534	24,420
世帯数	10,701	10,577	10,363	10,248	10,225	10,110	9,594

# 竹田市の将来推計人口等(平成25年3月推計)

- ・竹田市の総人口は今後減少を続け、27年後の2040年には2010年と比較して**45%減少**する。
- ・生産年齢人口も、今後減少を続け、2040年には、2010年と比較して**54%減少**する。
- ・高齢者(65歳以上)人口は、**2015年**をピークに減少に転じる。対総人口割合(%)は**2030年**がピーク。
- ・後期高齢者(75歳以上)人口も**2015年**をピークに減少に転じる。対総人口割合(%)は**2035年**がピーク。



### 竹田市の労働人口と高齢人口の比率



一人で複数を支える  
状況となっている

1.1人  
で1人

0.9人  
で1人

0.8人  
で1人

0.7人で1人

0.7～0.8人で  
1人

# 厚生労働省職業安定局

## 地域雇用創造推進事業(パッケージ事業)とは？

市町村等の産業振興施策や各府省の地域再生施策等との連携の下に、地域の協議会が提案した雇用対策に係る事業構想の中から、**コンテスト方式**により雇用創造効果の高いものと認められるものを選抜し、その協議会に対し事業の実施を委託するもの。

### (事業内容)

地域の特性を活かした重点分野を設定し、地域の創意工夫による以下の雇用創出事業(メニュー)を策定、実施。

#### ①雇用拡大メニュー (事業主向け)

事業の拡大、新事業の展開等を支援し、地域の雇用機会の拡大を図る

#### ②人材育成メニュー (求職者向け)

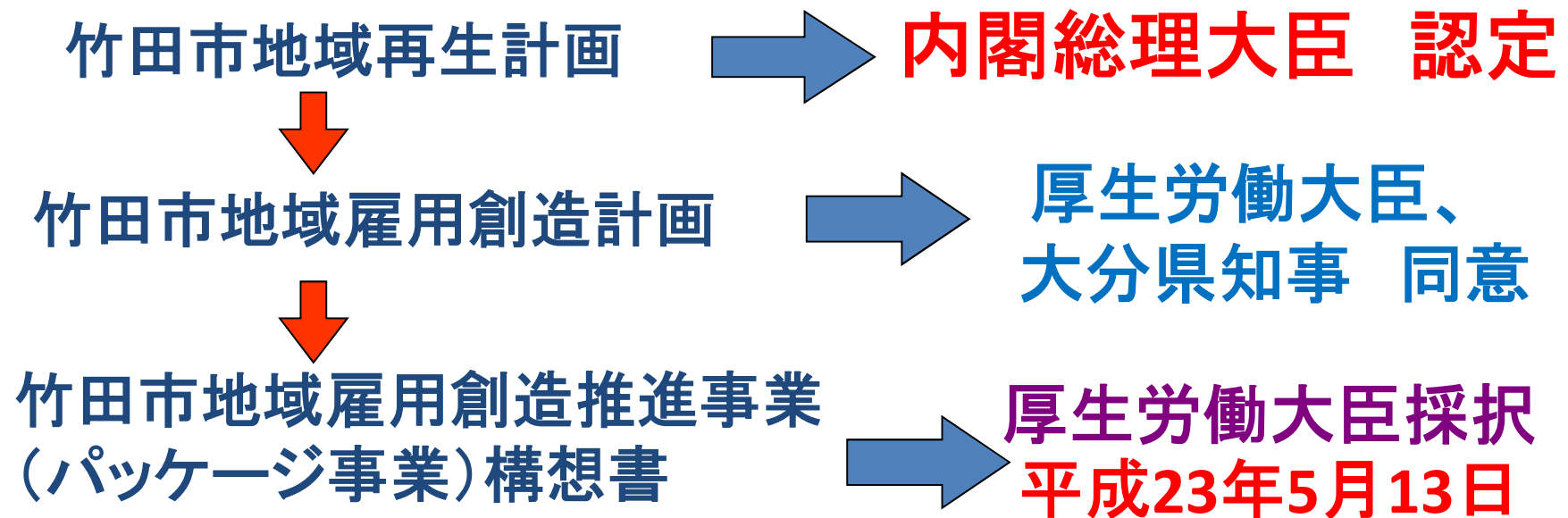
地域で求められている人材を育成し、地域の雇用につなげる

#### ③就職促進メニュー (事業主と求職者向け)

①.②の利用者を対象に、地域求職者の就職促進を図る

# パッケージ事業の流れ

- パッケージ事業は、地域資源の活用や創意工夫により、地域雇用の創出による地域再生を目指すもの。
- 平成15年10月に、内閣に「地域再生本部」が設置され、内閣総理大臣が地域再生計画を認定、厚生労働大臣と県知事が地域雇用創造計画を同意した後に、計画に基づいた事業がパッケージ事業として位置づけられる。



◎ **事業目的**

**超高齢社会の竹田市において、人口の40%を占める高齢者を含めて、健康増進や地域福祉・介護、環境・エネルギーなどの分野において、**

**自らが生きがいとして働く場を創出し、地域が連携し支えていく仕組みを構築することで、次世代へ繋ぐ竹田ならではの地域内発型の雇用の創出や起業や創業支援を図り、超高齢社会に挑戦！していきます。**



◎ **タイトル**

**生き活き興起雇用創出大作戦！**

◎ **重点分野**

**【健康づくり分野】**

**【地域福祉・介護分野】**

**【環境・エネルギー分野】**

# 竹田市経済活性化促進協議会とは？

発足年月 平成 18 年 2 月 （雇用創造協議会として）  
構成団体 竹田市 ・ 竹田商工会議所 ・ 九州アルプス商工会  
目的 地域雇用創造の核となる産業における新たな雇用創出を促進  
活動内容 H19.10月～H22. 3月 第1次パッケージ事業

## ～ 食育ツーリズム雇用創出大作戦！ ～

H21.2月～H23.3月 実現事業

## ～ 地域エージェントブランドワン大作戦！ ～

H21.4月～H24.3月 ふるさと雇用創出事業

## ～ 食育ツーリズムデザイングレードアップ事業 ～

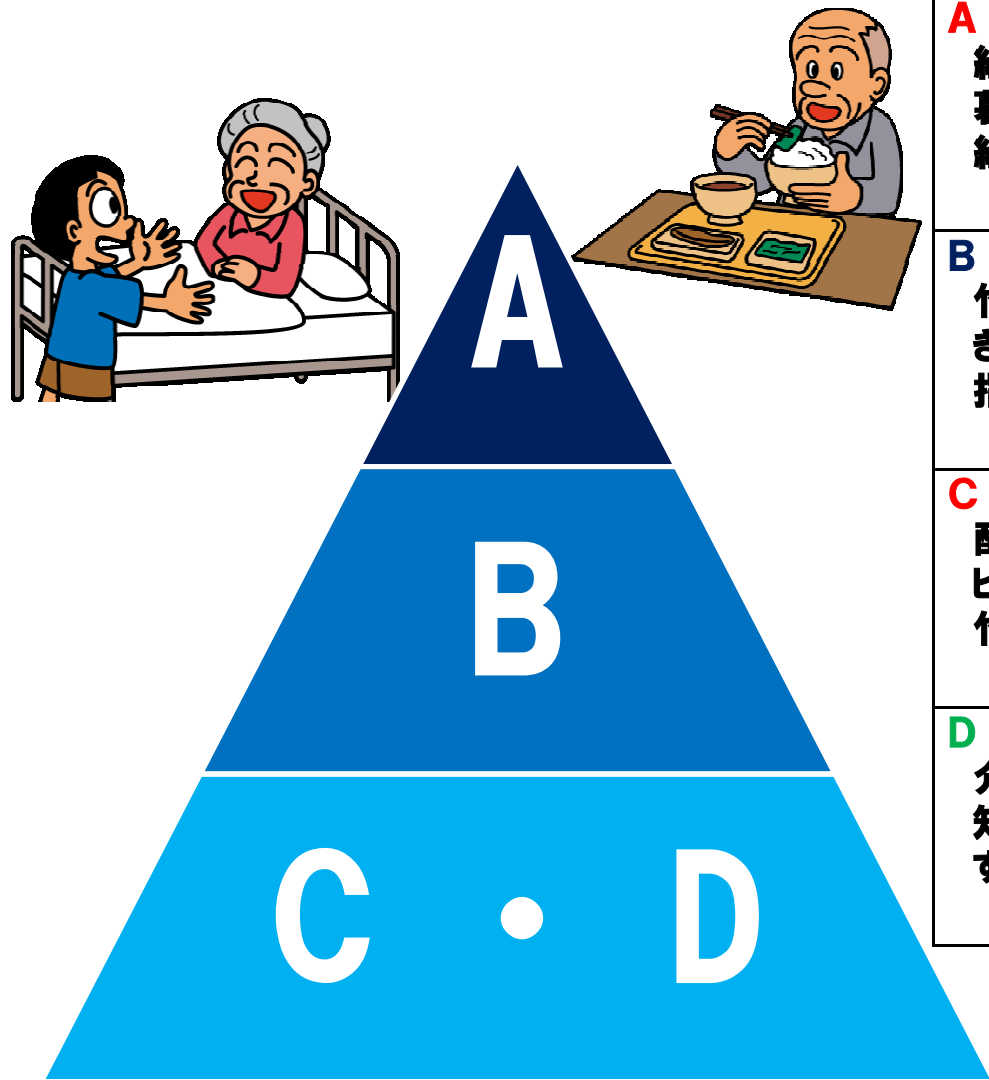
構成再編 竹田市 ・ 竹田商工会議所 ・ 九州アルプス商工会  
(H23.7月～)竹田市社会福祉協議会 ・ 竹田市観光ツーリズム協会  
里山保全竹活用百人会 ・ 竹田市農村回帰支援センター  
竹田市医師会(協議中)

H23.7月～H26.3月 第2次パッケージ事業

## ～ 生き生き興起雇用創出大作戦！ ～

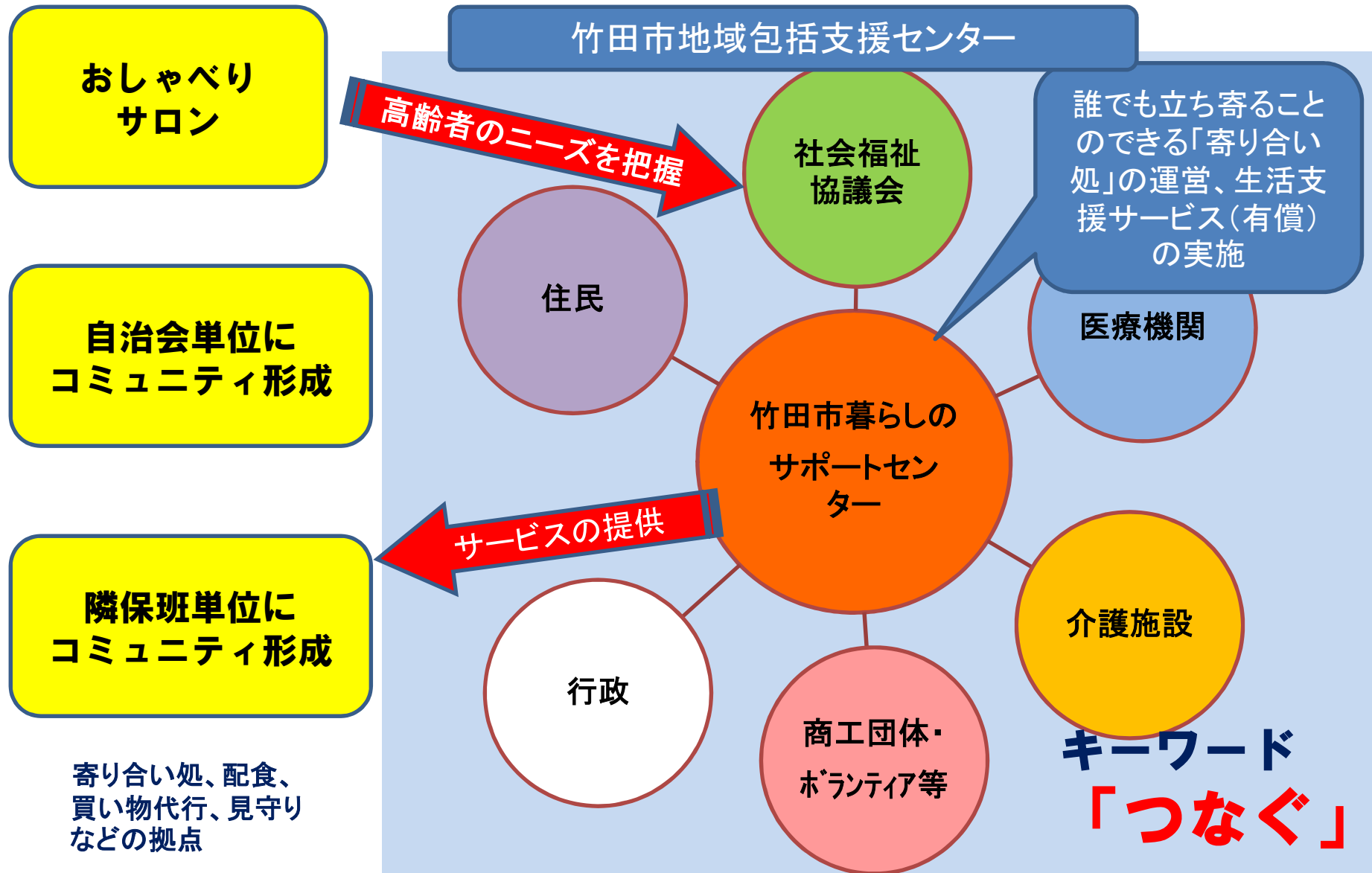


# 地域福祉・介護の人材育成、起業化イメージ



- A 創業者等**  
組織化、法人化、経営等  
暮らしのサポートセンター(仮称)の立上げ  
組織力→ 持続・自立
- B 中核を担う暮らしのサポーター**  
竹田ならではの有償サービスを企画・プログラムで  
できる中核的な人材を育成  
指導力、企画力、→中核的人材育成
- C 有償サービスによる暮らしのサポーター**  
配食サービスや買い物代行サービスなど各種サ  
ービスを提供できる暮らしのサポーター  
竹田ならではのサービスの提供
- D 暮らしのサポーター**  
介護福祉等暮らしの支援業務に必要な基礎的な  
知識や技術を習得  
すそ野を広げます!

# 地域雇用創造推進事業の地域福祉・介護分野の取組



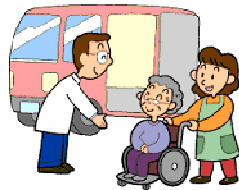
# 生活支援(有償)サービスって？

暮らしのサポートセンターの会員間で  
ちょっとしたお困りごとを有償でサポート  
し合えるとステキですね

こんな要望に  
応じます！



見守り支援



外出支援



話し相手



家事支援・  
ゴミだしなど



買い物代行



食事の準備・  
片づけ



簡単な修繕など



草むしり・草刈りなど



子守り  
etc...

できる人ができる時に...